

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2013年2月25日～) 発表日: 2013年2月25日 (月)  
 ~TPP、FRB議会証言は株にとってプラスも、見えない財政の崖~

第一生命経済研究所 経済調査部  
 担当 鷲峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
2月25日(月)	日本	-					
	欧州	イタリア総選挙(～25日)	★				
	米国	アトランタ連銀総裁講演 2年債入札	★				
2月26日(火)	他	中国HSBC製造業PMI(2月速報)	★★	52.3	51.9～53.0	52.3	
	日本	月例経済報告					
2月26日(火)	欧州	-					
	米国	S&Pケースシラー住宅価格指数(12月)	★	+6.7%	+6.5～+6.9%	+5.5%	前年比
		連邦住宅局(FHFA)住宅価格(12月)	★	+0.6%	+0.5～+0.9%	+0.6%	前月比
		CB消費者信頼感(2月)	★★	61.2	58.0～68.0	58.6	
		5年債入札	★				
		バーナンキFRB議長議会証言	★★★				
	他	イラン核協議再開					
2月27日(水)	日本	商業販売統計:小売業販売額(1月)		▲1.6%	▲2.8～+0.2%	+0.3%	前年比
	欧州	3年物LTRO二回目実施分繰り上げ返済開始 ドラギECB総裁講演	★★				
	米国	耐久財受注(1月)・除輸送機器	★	+0.4%	▲0.4～+1.0%	+1.0%	前月比
		バーナンキFRB議長議会証言 ダラス連銀総裁講演 7年債入札	★★ ★				
2月28日(木)	日本	鉱工業生産(1月)	★★★	+1.5%	+0.4～+2.5%	+2.4%	前月比
		住宅着工(1月)		89.4	86.3～93.0	88.0	万戸
		2年債入札	★				
		木内日銀審議委員講演	★				
	欧州	独失業率(2月)		6.8%	6.8～6.9%	6.8%	季調値
		独消費者物価(2月)・速報値	★	+1.7%	+1.4～+1.9%	+1.7%	前年比
	米国	実質GDP(10-12月期)・改訂値	★★	+0.6%	▲0.1～+1.0%	▲0.1%	前期比年率
		シカゴ地区PMI(2月)		54.0	53.0～58.0	55.6	
		アトランタ連銀総裁講演 ラスキンFRB理事講演 シカゴ連銀総裁講演					
		家計調査(1月):全世帯		+0.4%	▲0.7～+1.3%	▲0.7%	前年比
3月1日(金)	日本	完全失業率(1月)		4.2%	4.1～4.3%	4.2%	
		有効求人倍率(1月)		0.83倍	0.82倍～0.84倍	0.82倍	
		消費者物価・東京・総合(2月)		▲0.6%	▲0.8～▲0.2%	▲0.6%	前年比
		・東京・コア(2月)		▲0.5%	▲0.8～▲0.4%	▲0.5%	前年比
		・全国・総合(1月)		▲0.2%	▲0.7～▲0.1%	▲0.1%	前年比
		・全国・コア(1月)	★	▲0.2%	▲0.6～▲0.1%	▲0.2%	前年比
		法人企業統計・売上高(10-12月)				▲4.4%	前年比
		・経常利益				+6.3%	前年比
		・設備投資(除ソフトウェア)		▲6.5%	▲9.3～▲3.0%	+2.4%	前年比
	欧州	新車販売台数・乗用車(2月)				▲13.6%	前年比
		欧失業率(1月)	★	11.8%	11.7～12.0%	11.7%	
	米国	欧消費者物価(2月):速報値	★★	+1.9%	+1.5～+2.2%	+2.0%	前年比
		個人支出(1月)	★	+0.2%	0.0～+0.5%	+0.2%	前月比
PCEデフレーター(1月)・コア			+1.3%	+1.2～+1.5%	+1.4%	前年比	
自動車販売台数(2月)		★	1,500	1,410～1,530	1,520	万台・年率	
ISM製造業景気指数(2月)		★★★	52.4	51.0～53.5	53.1		
ミシガン大学消費者センチメント(2月確報)		★	76.7	74.0～77.5	76.3		
歳出強制削減発動期限		★★★					
他		中国製造業PMI(2月)	★★	50.5	50.1～51.2	50.4	
3月2日(土)			-				
3月3日(日)			-				

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく  
 注目度は筆者

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

### 【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、南欧諸国などの欧州財政悪化国を除いて金利は長期ゾーン中心に低下。週内に発表された経済指標が全般的に冴えない内容になったことや、今週開始される欧州の3年物L T R Oの二回目の繰り上げ返済額が市場予想を大幅に下回ったことで、欧州の金融機関の改善ペースは市場が期待していたほどには速くないことが失望要因となり、特に主要国の債券市場に資金が流入する格好となった。

今週は、月末月初恒例の主要月次指標の発表が多いうえ、米国ではバーナンキFRB議長の議会証言、欧州ではドラギECB総裁の講演と、材料が目白押し。さらに、週末には米国で超党派による政府債務削減案がまとまらなければ、歳出強制削減が発動される期限を迎える。景気の動きがはっきりとしない中でもあり、米欧中銀総裁は引き続き超緩和政策が必要とのスタンスを維持するとみられ、金利の低位安定基調は続こう。波乱要因は米財政の崖（第二弾）だが、結果次第では翌週の市場混乱要因になる一方で、今週は手控え感で金利上昇の抑制要因となろう。

### 【株式市場】：図表は5ページ

先週は、まちまち。経済指標は米国や欧州で強弱入り交じったほか、注目されたF O M C議事録でも特段大きな変化はなかったことで、方向感のない展開となった。ただし、日本株は前週末開催されたG20で、日本のリフレ政策が批判を浴びなかったことによる安心感から買いが先行した。

今週は、週末の米財政の崖（第二弾）を控え、週後半以降は様子見姿勢が強まろう。経済指標の発表や中央銀行の動きなど注目材料が多い中ではあるものの、市場の動きを一変させるようなものとはなりにくい見込み。日本では、週末にT P P交渉参加に向けて大きな前進をみたことが株価にはプラス材料となる。また、日銀次期総裁候補として黒田A D B総裁、副総裁候補として岩田規久男学習院大学教授と中曽日銀理事が政府案として国会に提示される見通しと報道されていることで、同人事に関する材料は一旦出尽くし、今後は与党が過半数割れしている参院での同意が得られるか、そして4月以降の実際の行動が伴うのかに関心は移る。

### 【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが上昇。週内に発表された1月分F O M C議事録のタ力派的な意見に着目したドル買いがドル押し上げ要因となった。一方、ユーロは域内の製造業P M Iが予想外の悪化となったことを材料に下落した。円はG20が波乱要因とならなかったことや、安倍首相が日銀による外債購入に言及したことなどを材料に円安に振れる場面も見られたが、外債購入については財務相がこれを否定するなど火消しに回ったことや、日銀総裁人事を控えていることもあって、円安への勢いは失われた。

今週は、日米欧の中央銀行の動向や前週末に発表された英国の格下げ、週末にも期限切れとなる米財政の崖（第二弾）などに振り回される格好となる。リスク要因が多いため、基本的にはドルや円などの流動性の高い低金利通貨が上昇しやすい環境となる。ただし、バーナンキFRB議長の議会証言では、早期のQ E 3解除を否定する内容が見込まれ、実際そのような解釈が可能となるような内容であればドル高圧力は減じる。一方で、日銀総裁人事については、各種報道によれば政府案が固まったことで一旦材料は出尽くしたと考えられる。財務省出身の黒田A D B総裁が日銀総裁候補となったことは、円安への推進力という点では弱まったと市場に評価される可能性はあるが、今後一層の緩和策が打たれることは間違いなく、円の上昇余地も乏しい。

### 【商品市場】：図表は7ページ

先週は、大幅安。FRBが比較的早くQ E 3解除に動くとの警戒感、欧州経済指標の悪化などを背景に、商品市況はほぼ全面安となった。原油は、米国の原油在庫が増加していることも売り材料となった。

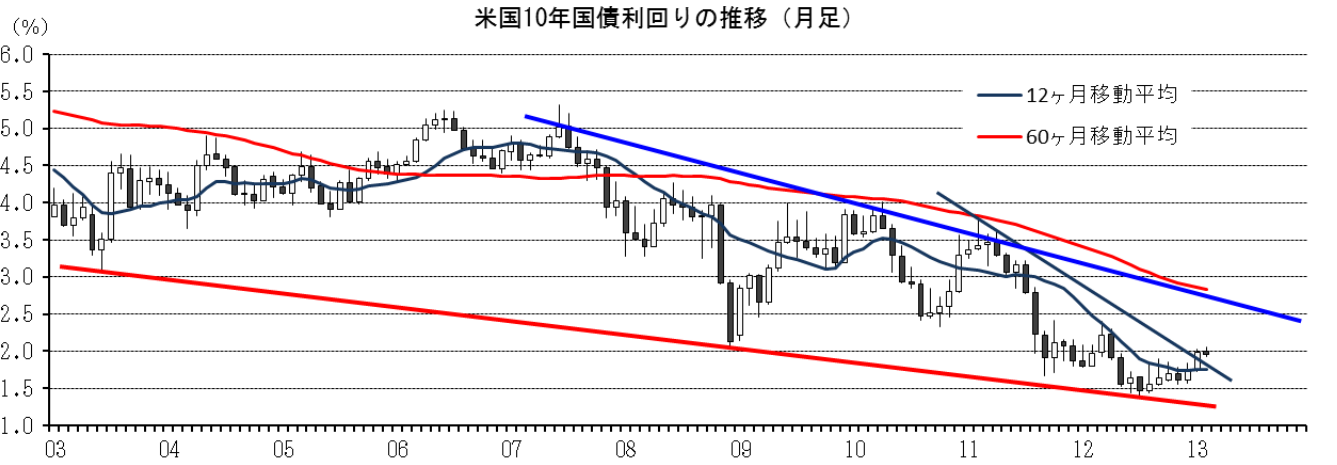
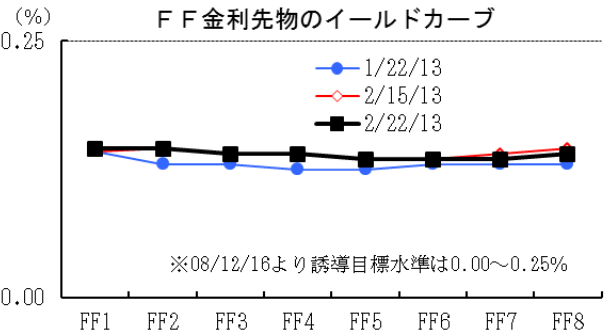
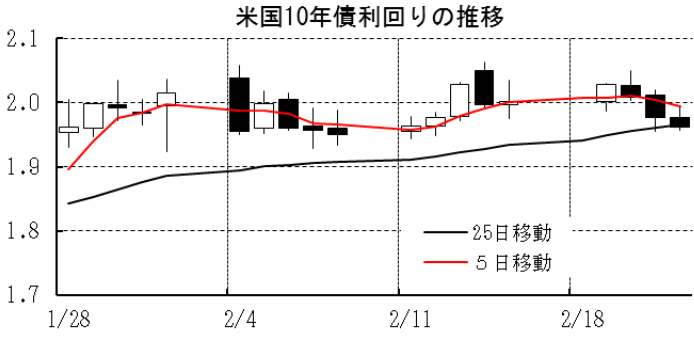
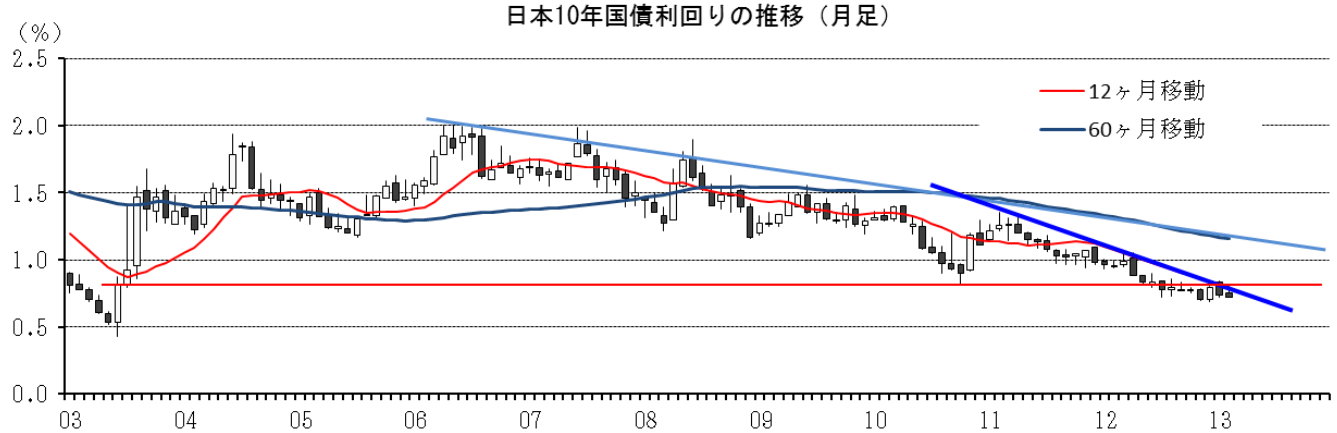
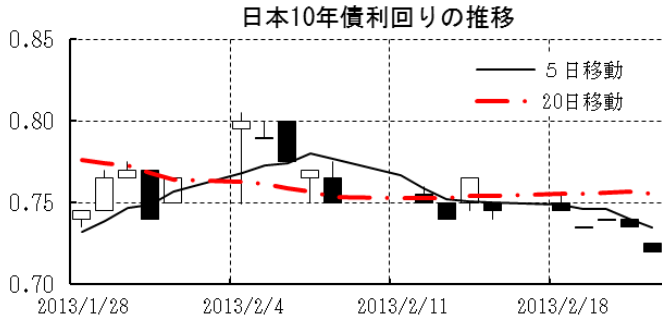
今週は、米欧中銀総裁のコメントや、中国を含めた経済指標が注目材料となるが、週末に財政の崖期限を控えていることもあり、停滞状態が続こう。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
2年	日本	0.042	▲7	▲3	+2	▲1	+0	+0	▲0	+0	▲2	▲5	▲1
	米国	0.248	▲5	+1	▲2	+1	+1	+5	▲4	+0	+2	▲1	+2
	イギリス	0.267	▲12	▲14	▲5	▲1	<del>+11</del>	+7	+5	+1	+5	▲3	▲0
	ドイツ	0.127	▲14	▲4	▲6	+6	+6	+2	▲3	▲3	<del>+28</del>	▲7	+1
	スペイン	2.534	▲20	▲4	+0	▲162	▲22	▲41	▲16	+12	▲42	<del>+13</del>	▲20
	ポルトガル	3.373	▲1025	+10	▲2	▲246	▲45	+3	▲113	▲33	▲44	+4	▲2
	イタリア	1.665	▲124	<del>+21</del>	<del>+9</del>	▲122	▲44	▲8	▲32	+3	▲36	+7	▲10
	アイルランド	1.322	▲89	▲4	+6	▲105	▲8	▲42	▲4	<del>+28</del>	▲82	▲16	<del>+6</del>
	ポーランド	3.430	▲123	+9	+8	▲14	▲1	▲19	▲49	▲23	+8	+10	▲2
	カナダ	1.065	▲3	▲11	▲7	+6	▲8	+1	▲1	+7	+2	▲8	+2
メキシコ	4.255	▲50	▲28	▲1	<del>+11</del>	▲5	<del>+14</del>	+2	▲10	▲26	▲0	▲8	
オーストラリア	2.805	▲89	+8	+1	▲5	▲19	+10	<del>+10</del>	▲3	+13	▲4	+3	
韓国	2.680	▲77	▲5	▲2	▲7	+5	▲5	+6	▲2	▲6	▲5	▲1	
タイ	2.830	▲36	▲10	+1	+3	+3	+3	+3	+3	+3	▲12	+4	
10年	日本	0.720	▲26	▲1	▲3	+2	▲3	+1	▲8	+10	▲6	▲2	▲1
	米国	1.962	▲4	+12	▲4	+8	+9	+6	▲7	<del>+14</del>	+23	▲6	+5
	イギリス	2.109	+0	+9	▲8	▲1	<del>+28</del>	+13	▲8	+5	+27	▲0	+10
	ドイツ	1.568	▲32	▲0	▲8	+5	+11	+4	▲10	▲7	<del>+38</del>	▲6	+4
	ギリシャ	11.068	▲2329	<del>+70</del>	<del>+16</del>	▲205	▲391	▲173	▲164	▲423	▲125	+23	▲2
	スペイン	5.145	+6	+3	▲5	+11	▲92	▲32	▲30	▲5	▲8	+15	▲17
	ポルトガル	6.283	▲627	+40	+9	▲189	▲31	▲82	▲55	▲63	▲88	<del>+37</del>	▲36
	イタリア	4.446	▲107	+25	+6	▲24	▲76	▲13	▲46	▲0	▲19	+22	▲17
	アイルランド	8.207	+0	+0	+0	+19	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
	ポーランド	4.010	▲155	+10	▲5	▲3	▲16	▲11	▲55	▲29	+20	+10	+6
カナダ	1.944	▲11	+3	▲7	+10	▲5	+6	▲9	+10	+19	▲8	+6	
メキシコ	5.015	▲129	▲12	▲4	<del>+22</del>	▲10	<del>+18</del>	▲6	▲6	▲25	+5	▲5	
オーストラリア	3.536	▲56	+17	+1	▲1	▲11	+14	+3	+12	+18	▲5	+5	
韓国	3.020	▲83	+0	▲6	▲12	+0	▲6	<del>+7</del>	+13	▲6	▲6	+2	
タイ	3.585	<del>+21</del>	▲13	▲4	+19	+19	+19	+19	+19	+19	▲15	<del>+10</del>	
長短スプレッド	日本	+67.8	▲19	+2	▲4	+2	▲3	+1	▲7	+10	▲3	+3	+0
	米国	+171.4	+1	+11	▲2	+7	+8	+1	▲4	+14	+21	▲5	+4
	イギリス	+184.2	+12	+23	▲4	+0	+15	+5	▲13	+5	+22	+3	+10
	ドイツ	+144.1	▲19	+4	▲2	▲1	+5	+2	▲7	▲4	+8	+0	+4
	スペイン	+261.1	+25	+7	▲5	+173	▲70	+9	▲14	▲18	+34	+2	+3
	ポルトガル	+291.0	+399	+30	+11	+58	+15	▲85	+58	▲29	▲44	+32	▲34
	イタリア	+278.1	+17	+4	▲2	+99	▲31	▲5	▲15	▲3	+18	+16	▲7
	ポーランド	+58.0	▲31	+1	▲12	+11	▲15	+8	▲6	▲6	+12	▲0	+8
	カナダ	+87.9	▲8	+14	▲1	+3	+3	+5	▲8	+3	+18	▲0	+3
	メキシコ	+76.0	▲79	+15	▲3	+12	▲5	+4	▲7	+4	+1	+5	+3
オーストラリア	+73.1	+33	+9	+1	+4	+8	+4	▲7	+15	+5	▲0	+2	
韓国	+34.0	▲6	+5	▲4	▲5	▲5	▲1	+1	+15	+0	▲1	+3	
タイ	+75.5	+57	▲3	▲5	+16	+16	+16	+16	+16	+16	▲2	+6	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間前=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
日本	日経平均	11385.94	+19.2	+6.3	+1.9	+1.7	+0.3	+0.7	<b>+5.8</b>	+10.0	+7.2	▲0.3	+0.2
	TOPIX	963.48	+16.7	+6.9	+2.2	▲0.6	+0.8	+0.7	+5.3	+10.0	+9.4	<b>+1.6</b>	▲1.6
	日経店頭	1598.26	+24.3	+4.2	<b>+3.3</b>	▲0.4	+1.0	+2.2	+1.7	+3.3	+11.6	+1.4	<b>▲3.5</b>
米国	NYダウ	14000.57	+8.2	+2.1	+0.1	+0.6	+2.6	▲2.5	▲0.5	+0.6	+5.8	▲0.1	▲0.1
	S P 500	1515.60	+11.6	+1.5	▲0.3	+2.0	+2.4	▲2.0	+0.3	+0.7	+4.3	+0.3	+0.1
	ナスダック	3161.82	+7.8	+0.6	▲0.9	<b>+4.3</b>	+1.6	▲4.5	+1.1	<b>+0.3</b>	+4.1	+0.5	▲0.1
	フィテック半導体	424.98	+0.2	+3.8	▲0.8	+3.2	▲3.5	▲4.0	+2.0	+2.6	+7.5	+1.0	+0.9
イギリス	F T 100	6335.70	+7.1	+2.5	+0.1	+1.4	+0.5	+0.7	+1.5	+0.5	+6.4	▲1.3	+1.0
ドイツ	D A X	7661.91	+12.0	▲0.4	+0.9	+2.9	+3.5	+0.6	+2.0	+2.8	+2.1	▲2.3	▲0.8
欧州	ダウ欧州50	2633.09	+5.8	▲0.1	+0.4	+1.2	+0.4	+0.3	+1.1	+1.0	+2.5	▲0.5	▲0.1
ポーランド	ワルシャワWIG	45948.12	+10.3	▲4.0	▲0.9	+3.5	+5.2	▲1.2	+4.1	+5.4	▲1.3	▲0.4	▲0.8
ロシア	R T	1555.83	▲5.2	▲2.4	▲1.1	+1.2	+6.0	▲2.9	+0.4	+6.5	+6.0	▲2.7	▲1.0
メキシコ	ボルサ	43875.73	+15.7	▲3.2	▲0.6	<b>▲3.2</b>	+3.7	+1.8	+0.5	+4.5	+3.6	▲1.5	▲2.1
ブラジル	ボベスパ	56697.06	<b>▲14.2</b>	<b>▲8.1</b>	▲2.1	+1.7	+3.7	▲3.6	+0.7	+6.1	<b>▲2.0</b>	▲3.1	▲1.0
アルゼンチン	メルバル	3140.38	+10.6	▲5.0	▲4.7	+0.3	+1.8	▲5.2	+4.1	<b>+18.0</b>	<b>+21.3</b>	<b>▲7.1</b>	+0.5
オーストラリア	A S 200	5018.15	+16.9	+5.0	▲0.3	+1.1	+1.6	+3.0	▲0.2	+3.2	+4.9	+1.0	+1.3
香港	ハンセン	22782.44	+5.7	▲3.7	▲2.8	▲1.6	+7.0	<b>+3.8</b>	+1.8	+2.8	+4.7	▲2.1	+1.0
韓国	総合	2018.89	▲0.5	+1.1	+1.9	+1.2	+4.8	▲4.2	+1.1	+3.3	▲1.8	▲0.4	+1.6
台湾	加権	7947.72	▲0.7	+2.4	+0.5	+1.7	+4.3	<b>▲7.1</b>	+5.8	+1.6	+2.0	+0.6	+0.0
タイ	S E T	1540.13	<b>+35.4</b>	+7.4	+1.2	+2.3	+5.8	+0.0	+1.9	+5.1	+5.9	▲0.1	<b>+1.6</b>
インド	ムンバイSENSEX30	19317.01	+6.5	▲3.3	▲0.8	+1.1	<b>+7.6</b>	▲1.4	+4.5	+0.4	+2.4	▲1.5	▲0.1
中国	上海総合	2314.16	▲3.7	▲0.0	<b>▲4.9</b>	▲2.7	+1.9	▲0.8	<b>▲4.3</b>	+14.6	+5.1	+0.6	+0.0
U A E	ドバイ金融市場	1923.13	+19.5	<b>+8.2</b>	+1.5	+0.3	+1.4	+3.2	▲0.7	+0.9	+16.3	+0.6	▲0.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

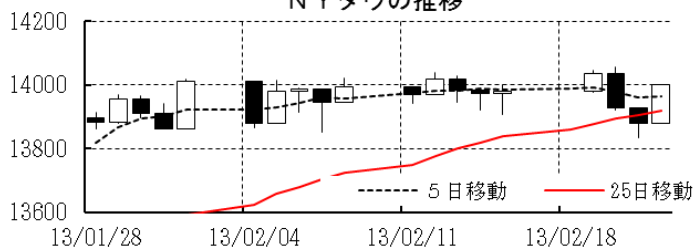
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

日経平均の推移



NYダウの推移



日経平均の推移(月足)



NYダウの推移(月足)

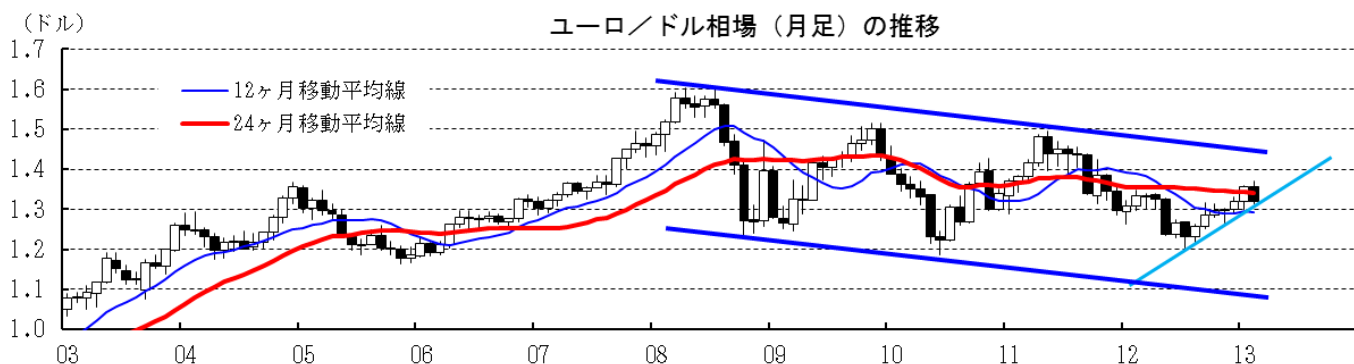
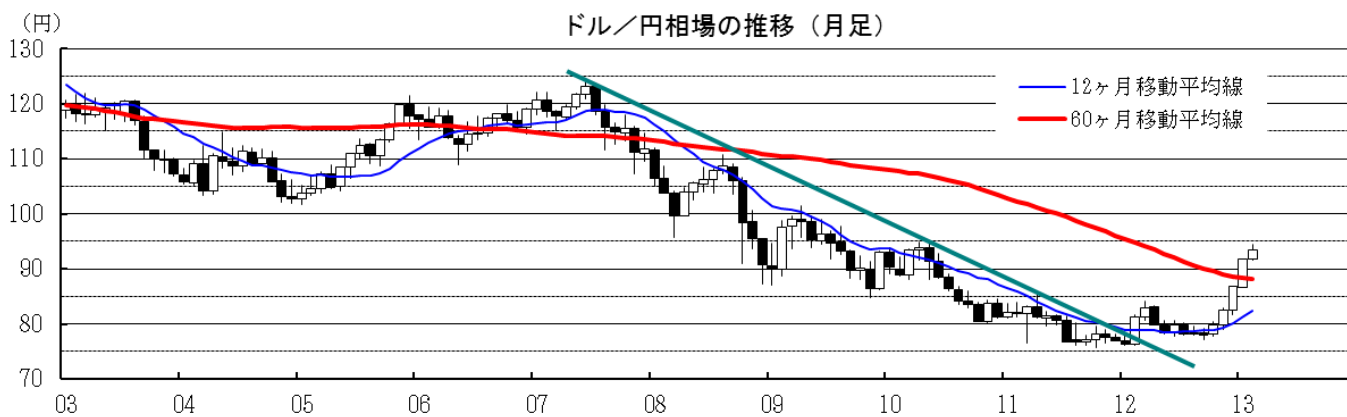
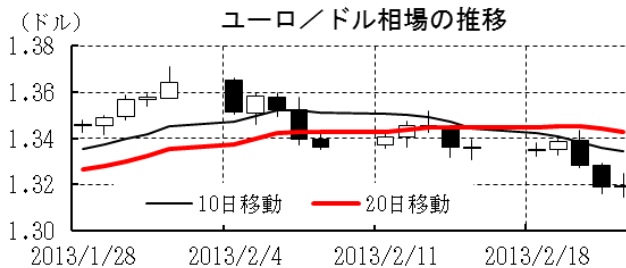
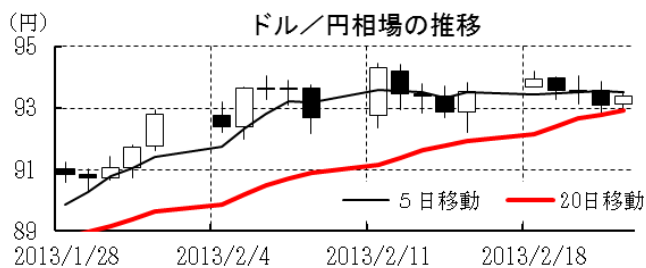


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	93.40	▲16.3	▲5.3	+0.1	▲0.3	+0.6	▲2.3	▲3.4	▲5.2	▲5.7	+0.1	▲0.9
ユーロ	1.3192	▲0.4	▲1.0	▲1.3	+2.2	+2.2	+0.8	+0.2	+1.6	+2.9	▲2.0	▲0.0
イギリスポンド	1.5163	▲3.2	▲4.3	▲2.3	+1.2	+1.9	▲0.2	▲0.7	+1.5	▲2.4	+0.7	▲1.8
スイスフラン	0.9296	▲2.1	▲0.0	▲0.8	+2.2	+1.6	+0.9	+0.4	+1.3	+0.6	▲1.1	▲0.5
ポーランドズロチ	3.1540	+0.5	▲0.7	▲0.6	+1.0	+3.4	+0.3	+1.0	+2.2	+0.1	▲1.6	▲0.9
ロシアルーブル	30.390	▲2.3	▲0.5	▲1.0	▲0.4	+3.7	▲0.5	+1.5	+1.0	+1.7	▲1.1	+0.4
カナダドル	1.0215	▲2.2	▲3.0	▲1.5	+1.7	+0.3	▲1.6	+0.5	+0.2	▲0.5	▲0.6	▲0.4
メキシコペソ	12.704	+1.1	▲0.7	▲0.1	+1.0	+2.5	▲1.8	+1.0	+0.9	+1.1	▲0.9	+0.2
ブラジルリアル	1.972	▲15.5	+3.7	▲0.1	+1.4	▲0.0	▲0.2	▲5.2	+3.9	+3.0	+0.7	+0.2
アルゼンチンペソ	5.029	▲15.5	▲1.5	▲0.3	▲1.2	▲1.3	▲1.4	▲1.5	▲1.6	▲1.2	▲0.2	▲0.3
NZドル	0.838	+1.1	▲0.3	▲0.8	▲0.7	+3.3	▲0.9	▲0.3	+1.0	+1.2	▲1.1	+1.1
オーストラリアドル	1.0316	▲3.0	▲2.4	+0.1	▲1.7	+0.6	▲0.0	+0.5	▲0.3	+0.3	▲0.8	▲0.1
韓国ウォン	1085.39	+3.8	▲2.0	▲0.4	▲0.3	+1.8	+2.0	+0.7	+1.7	▲2.3	+0.0	+1.3
台湾ドル	29.659	▲0.3	▲2.3	▲0.1	+0.1	+2.0	+0.3	+0.5	+0.1	▲1.7	▲0.4	+0.3
シンガポールドル	1.2374	+1.7	▲0.8	▲0.0	▲0.2	+1.6	+0.6	+0.0	▲0.1	▲1.3	+0.2	+0.1
タイバーツ	29.83	+2.4	▲0.3	+0.1	+0.9	+1.3	+0.4	▲0.0	+0.4	+2.4	+0.0	▲0.2
インドネシアルピア	9711	▲7.1	▲1.0	▲0.4	▲1.0	▲0.4	▲0.3	+0.1	▲0.5	▲0.6	+0.5	+0.0
インドルピー	54.29	▲10.4	▲1.3	+0.2	+0.5	+4.6	▲1.8	▲1.0	▲0.7	+2.6	▲1.1	▲1.4
中国人民幣元	6.235	+1.0	▲0.18	▲0.04	+0.21	+1.01	+0.77	+0.17	▲0.08	+0.21	+0.04	▲0.02

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



[商品]

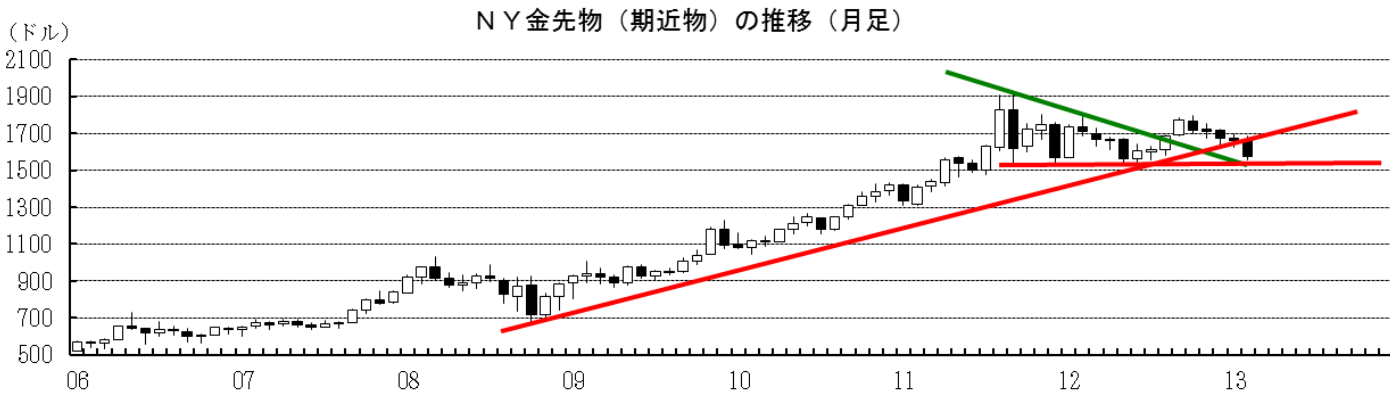
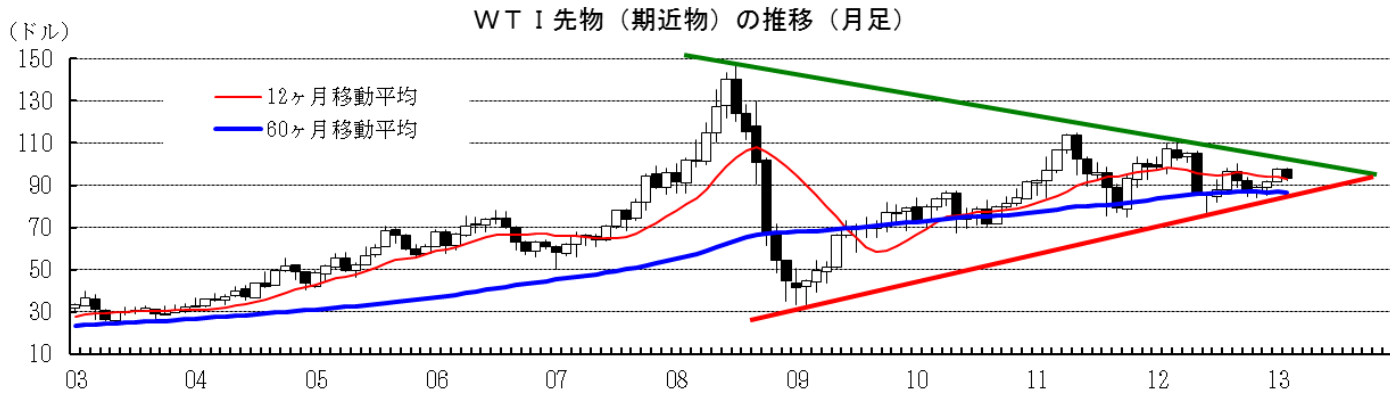
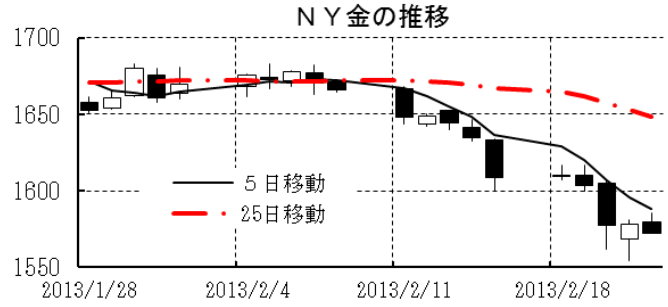
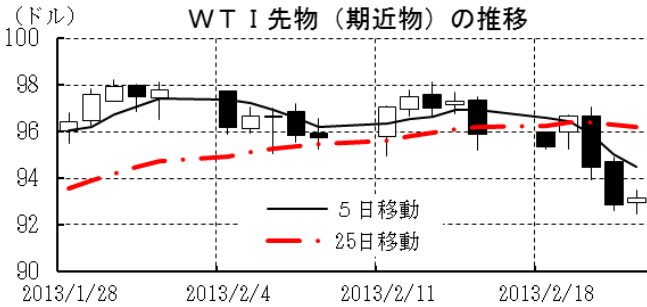
商品	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	93.13	▲12.4	▲3.7	▲2.8	+9.6	▲4.4	▲6.5	+3.1	+3.3	+6.2	▲2.1	+0.1
北海ブレント	114.10	▲7.2	+1.5	▲3.0	+9.5	▲1.9	▲3.3	+2.3	▲0.1	+4.0	+1.8	▲1.0
ドバイ	109.52	▲7.8	+1.5	▲2.7	+7.8	+0.3	▲3.6	+1.0	▲1.2	+3.6	+1.8	+0.2
OPECバスケット	111.27	▲8.0	<b>+1.6</b>	▲2.6	+8.8	▲1.3	▲3.2	+2.3	▲0.7	+4.2	+1.6	▲0.2
金 (NY)	1572.4	▲11.2	▲7.1	▲2.3	+4.6	+5.1	▲2.9	▲0.5	▲2.1	<b>▲0.9</b>	▲0.2	▲3.4
銅 (LDN)	7,801	▲7.5	▲4.1	▲4.9	+0.7	+7.7	▲5.4	+3.0	▲0.8	+3.0	+0.0	▲1.1
アルミ (LDN)	2,048	▲10.2	▲1.3	▲5.5	+0.7	+11.0	▲9.8	<b>+9.9</b>	▲1.0	+0.9	▲0.3	<b>+2.3</b>
鉛 (LDN)	2,304	+7.2	▲0.9	▲5.4	+2.3	<b>+16.0</b>	▲9.5	+9.2	+3.5	+4.3	▲1.2	+0.6
ニッケル (LDN)	16,975	▲15.5	▲2.3	<b>▲7.6</b>	+0.5	+15.8	<b>▲12.3</b>	+9.0	▲3.3	+7.4	▲1.6	+0.3
スズ (LDN)	23,105	▲3.9	▲6.1	▲6.8	+7.2	+12.4	▲8.6	+9.6	<b>+7.1</b>	+5.9	▲0.2	▲0.2
銀 (NY、現物)	28.74	<b>▲16.1</b>	<b>▲10.9</b>	▲3.6	<b>+13.4</b>	+8.8	▲6.6	+3.6	<b>▲9.2</b>	+3.6	▲1.3	<b>▲5.1</b>
プラチナ (NY、現物)	1,609	▲6.7	▲5.1	▲4.3	+8.8	+7.9	▲5.6	+2.1	▲3.9	<b>+9.0</b>	<b>+1.9</b>	▲2.0
小麦 (シカゴ)	715.00	+10.9	▲8.2	▲3.7	<b>▲2.1</b>	+3.7	▲4.2	▲2.3	▲7.9	+0.2	▲1.1	▲1.9
大豆 (シカゴ)	426.90	<b>+28.9</b>	+1.3	<b>+4.3</b>	+0.4	<b>▲11.0</b>	▲1.0	<b>▲8.3</b>	▲4.9	+1.4	▲1.4	▲3.1
コーン (シカゴ)	690.25	+8.1	▲5.3	▲1.2	▲0.5	<b>▲5.8</b>	<b>▲0.1</b>	▲1.0	▲6.7	+6.1	<b>▲3.7</b>	▲1.4
CRB	293.52	▲9.1	▲2.6	▲1.7	+3.4	▲0.1	▲4.4	+1.1	▲1.3	+3.0	▲1.3	▲0.9
JOC	126.67	+0.3	▲1.1	▲1.8	+2.3	+3.2	▲4.9	+2.6	+3.6	+3.3	▲0.4	▲0.2

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。